



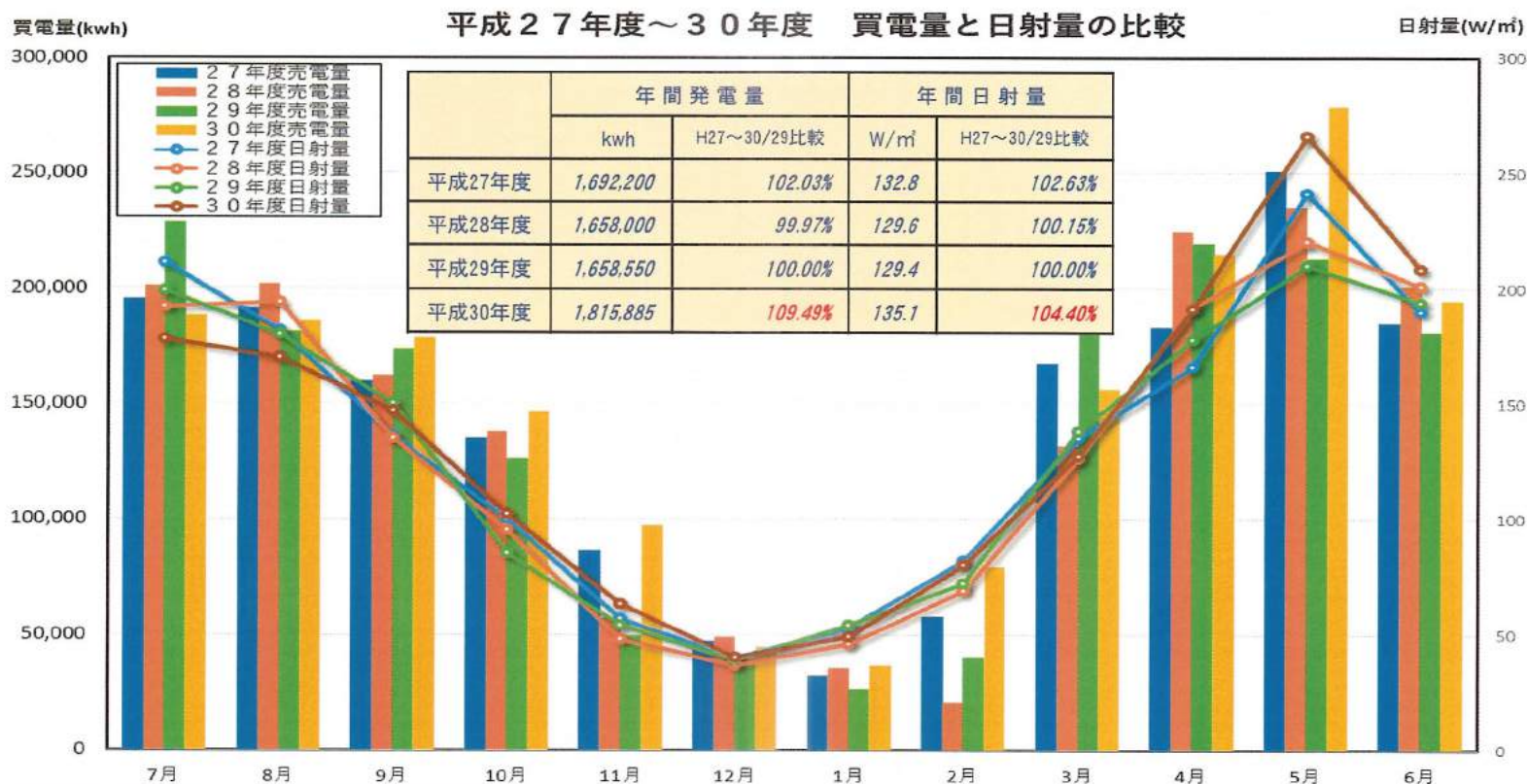
# 平成30年度 弘前市雪国対応型 メガソーラー発電所成果報告書





# 成果報告【過去四年度分との比較】

平成27年度～平成29年度の3年間と平成30年度と比較すると、日射量で約4.4%、  
 発電量で8.6%と日射量が増えることで発電量も共に増加します。  
 過去3年間の日照時間平均が1641.3時間に対し、今年度は1821.1時間と時間比率では、  
 日照時間が過去3年平均より11%も増えることで、発電量は8.6%増と過去最大の発電量となりました。





## 成果報告【降雪量による発電量の影響】

冬期間の降雪量による発電量は降雪量と反比例し、降雪量が多い年の発電量は減少します。

除雪対策として、積雪がパネル下面に到達する前に除雪を行うようにした事で、雪による影響がかなり軽減される結果となりました。

平成27年度～30年度 冬期間の発電量及び降雪量の比較表(平成29年度を基準とする)

	発電量(kwh)				発電量	年間降雪量	降雪量
	1月	2月	3月	合計	H27～30/29比較	(cm)	H27～30/29比較
平成27年度	29,150	90,580	171,550	291,280	117.45%	393	73.87%
平成28年度	22,320	35,910	160,100	218,330	88.04%	667	125.38%
平成29年度	26,360	40,140	181,500	248,000	100.00%	532	100.00%
平成30年度	36,600	79,300	156,600	272,500	109.88%	503	94.55%